



## 2014-2015年度 R.I. テーマ



「山芍薬」写真提供：長田 達明 会員



- ◆ 会長 牧野 健吉 ◆ 幹事 佐々木祐司
- ◆ 発行 会報委員会 10月担当 加納

### 第2282回例会 10月7日(火)

- ◆ 点鐘 牧野 健吉 会長
- ◆ 司会 佐々木祐司 幹事
- ◆ 国歌斉唱
- ◆ ロータリーソング 「奉仕の理想」
- ◆ 四つのテストの唱和 職業奉仕委員会
- ◆ ゲスト

地域職業人表彰者 工房 傘 (やません)  
代表 辻 悟 様

### ☻ ハッピーバースデー ☻



10月10日  
木下君

### ◆ 入会式



特定非営利活動法人  
生活支援センター  
アットホーム新川  
事務長  
関 口 齋 君

只今ご紹介いただきました関口齋 (せきぐち ひとし) です。

仕事は「特定非営利活動法人 生活支援センター アットホーム新川」で事務長をしています。長い名前ですが、グループホーム『金さん銀さん』を運営しているNPO法人アットホーム新川です。

金さん銀さんは入善町から滑川市の間にグループホームが5施設、デイサービスが1施設あり、これらの施設の運営管理をしています。

今年の3月までは市役所に勤務していたので、会員の方々にはお世話になった方々が沢山おいでになります。しかし、40年間市役所勤務でしたので、役所的考え方がしみついており、実際には活動のお役に立てるようなことはないと思いますが、皆さんの後ろからついていきますので、よろしくお願いいたします。

ロータリークラブについては、小さいころから名前は耳にしていたのですが、別世界の人たちの集まりだと思っていたので、まさか自分が入るとは思いもしませんでした。入会のきっかけは、宮田さんから「よく知っている人が家に集まるのでちょっと来られ」と言われ、妻と出かけて行ったところ、ロータリーの皆さんの集まりでした。後日、宮田さんからお誘いを受け、元会長の吉田さんと慶野さんがおいでになり入会することとなりました。

我が家は私と妻、息子夫婦に5歳、3歳、1歳の孫の7人家族です。毎日、朝から晩まで賑やかな生活をしています。こんな状況ですが、皆様よろしくお願いいたします。

創立1968年 (昭和43年) 5月27日 (第2610地区内創立順位19)

例会：火曜日 12:30 於. にかわ信用金庫本店5 F TEL (0765) 24-1155 第3例会 18:30 於. 喜楽 TEL (0765) 22-0715

◆ 会長挨拶

皆さんこんにちは。

今日は「アリババ」と言う会社についてちょっと触れてみたいと思いますが、皆さん知っていますか？この会社は15年前に設立され先月9月19日にニューヨーク証券取引所に上場した中国の企業です。何をしている会社かと言うと、通信サイトに掲載する広告や有料会員の企業からの会費が主たる収入源で、個人向けの販売だけでなく企業間の取引、鋼板やセメント、工業用原料等も扱っているそうです。中国のネット販売事業の8割を占め、商品の取扱高は年間約30兆円にも上るそうです。

又、個人向けファンド投資サービスを始め、1億人から9兆円以上の資金を集めている。株式の上場によって時価総額はなんと25兆円で、トヨタ自動車の22兆円を上回ります。

その「アリババ」の筆頭株主は日本のソフトバンクで、32.4%を所有しているそうです。孫社長は、今から14年前に「アリババ」の馬会長より2億円の融資の申し込みがあった時、5分間ほどの説明を聞き、今後圧倒的に伸びる予感を覚え、逆に20億円を出資させてくれと申し出たそうです。その20億円が今回の上場で4,000倍の8兆円になったという事です。大変羨ましい限りですね。

◆ 出席報告 (清河委員長)

- ・出席率 会員30名中(出席免除者2名) 20名 71.42%
- ・欠席者 芦崎さん、畠山君、石崎君、久津谷君、慶野君、長田君、横谷君、吉田君の諸君
- ・前々回 (2280回) の修正  
    メーク・アップ なし

◆ 幹事報告

- 新川高等学校より
- ・グラウンド復旧募金のお願いについて

☆10月度例会案内

	活動内容	例会場
10/14(火)	卓話担当：米山記念奨学生 Rの友：情報紹介	信金5階
10/21(火)	夜間例会	喜 楽
10/28(火)	卓話担当：職業奉仕委員会	信金5階

★10月のSAA補助

清河君・扇谷君の諸君です。よろしく申し上げます。

◆ ニコニコボックス

- ・鈴木 潮君：産科医療功労者として厚生労働大臣表彰をいただくことになり、東京へ行ってきました。ただ長く続けてきただけなのですが。
- ・宮崎繁幸君：日頃より親交のある、辻さんを表彰することに感謝して。
- ・宮田悦子さん：最高の方に入会頂きとても嬉しいです。3年目のロータリーですが、これ以上の事は今後ないと思います。

今週までの合計額 201,000円

◆ 地域職業人表彰式

工房 傘 (やません) 代表 辻 悟 様



◆ 卓 話



工房 傘 (やません) 代表 辻 悟 様

この度は、表彰していただきありがとうございます。まずは自己紹介と共に、この傘 (やません) という工房のいわれから話させていただきます。私は22歳から5年間、石川県輪島市にある輪島漆芸技術研修所と言うところで漆技術を学び、また弟の亮は18歳から職芸学園を2年間経て後に5年間井波彫刻で年季明けしており、お互いに辻佛壇の塗師・彫刻師として日頃佛壇佛具の制作に携わる傍ら、工房傘に携わっております。この工房傘は佛壇佛具だけではなく、自分たちの経験から得た漆、彫刻の技術を用いて様々な分野のものを制作しているというコンセプトでやっております。実例としましては、魚津のゆるキャラをモチーフとした『魚津杉材木彫りミラたん根付シリーズ』や『手彫り漆塗家紋根付』ガラスに漆・金箔・螺鈿を施した『魚津猪口つ物語シリーズ』などが今まで制作してきた物です。ちなみに『根付』とは、その昔人々は薬を「印籠」に入れて持ち歩いていた時代があったのですが、その印籠についていた、いわば現代で言うところのキーホルダーやストラップなどの類の事を指します。ただ「ストラップ」や「キーホルダー」というように、そのものを特定の用途として捉えていただきたくはなかったので古来使用されていた「根付」というネーミングをつけています。元々この傘 (やません) は辻佛壇の屋号でありまして、この辻佛壇が大正2年創業となっており、100年の歴史を持っていることから、

古きを重んじ、新たな発想でモノ作りをしたいという私達兄弟の思いで名づけた工房名でもあります。制作するものは必ず歴史のあるものに掛けて行っております。『魚津杉材ミラたん根付』は昭和30年代に起こりました『魚津大火』の被害を免れた寺院で、160年ほどの歴史をもち諏訪町にある大泉寺さんの天井板を用いて制作しました。これは4年ほど前に辻佛壇が大泉寺の本堂の修復を行った際、天井板を全て張り替えられるという事で既存していた板を全て譲り受けた経緯から始まります。何かこの材を活かせないものだろうか？という考えから、これを魚津のゆるキャラに生まれ変わらせて、たくさんの方にもっていただきたいと言う発想から制作しました。現在漆塗のものは当店で手に入りますが、素彫りのものは元旦に魚津神社にて数量限定で取り扱っていただいております。昨年は80個ほど制作しましたが半日で品切れとなってしまいました。今年ももっと制作する予定です。『手彫り家紋根付』は自分達の家のルーツでもある『家紋』を知っている方々が若者でも多くはないという話を聞き、自分の地元を大切に思う心、また家を大切に思う心はこういうことではないかと考え制作いたしました。そして『魚津猪口と物語シリーズ』ですが、これは自分が全く未知の分野であったガラスに漆を施すといった技術への挑戦でもありました。コンセプトは『これ一つで魚津の歴史と文化・自然現象がちょこっとみることが出来る』というものからでした。かつて越中7金山とよばれた時代があり、そのうちの3つ金山が魚津に存在していた事を踏まえ、その金山を金箔で表し、水資源の多いこの地を螺鈿のキラメキで水を表現、それらを魚津漆器の技法『花塗』で施し、この器に美味しいお酒を注いでいただくと、蜃気楼のごとく光の屈折で底に施した模様が側面にも映り込む。そういった逸品となっております。現在富山にあるガラス工房に在籍している方と共同制作を予定してまして、この『猪口と物語シリーズ』については遅くとも来春には、またよりクオリティの高い新作が発表できると思います。と、言ったように自由な発想とニーズに自分達の持っているスキルを活かして、また成長させて日々制作に取り組んでおります。

商品の説明はこれぐらいにして、ちょっと自分の事をもう少し話させていただきます。私は元々学生時代体育会系でして、現在のようなこういった繊細な技術を扱うものには一切無縁な人間でした。率直に言うと不器用なんです。ですが、不思議と信念だけは昔から変わっておりませんでした。この間、実家を整理していた時に小学校1年生の時に書いた文集を見つけたのですが、その当時から私は父の仕事と同じことをしたいと書いておりました。親のおかげで大学まで出ささせていただきましたが、ずっとその思いは変わらずいました。高校1年の時には、皆が進学するとアンケートに書いていたのに、私だけは「実家の仕事がしたい」と書いてその後呼び出しをされた程でした。それならなぜ高校にきたのかと当時の担任に言われたことを今でも覚えています。実は父親が「今すぐ焦るな、高校・大学は行ける時に行っておけ。」と言ってくれていたからということもありました。今から思うと大学などは県外だったのですが、いろんな世界を見て自分の見解を広げ、それでも信念が変わらなければやれという、親なりの私への試練だったのではないかと解釈しております。すぐでも実家で仕事がしたかったの

で、暇さえあれば家の手伝いはしていましたが、親はすぐには入れてはくれませんでした。むしろ「今のお前には何も教えられない」と言ったほどでした。ショックではありましたが、今思うとそうですよね。全くの素人に一から仕事を教えるとなると、自分の仕事もできませんし、ましてや親子の情などがあると満足に教えることもできない場合もありますから。親が10持っている技術を私がそのまま10教わったとしても、その10の域を超えることができない。それをを超えることができるのは親の知らない漆技術を身に付ける必要がありました。そういったことを教えてくれたのだと思います。本当に親には感謝しかありません。そういった事もあり、自分は輪島漆芸技術研修所というところへ行くことになるのですが、ここに入るのにも実技試験などがあったのです。デッサンや立体物作成、そして面接でした。先にもいいましたが本当に不器用だった自分は、デッサン力、立体物制作については散々でした。後から試験を査定した職人からコツソリ聞いたのですが、やはり下位レベルだったそうです。でも面接での自分の言葉が他の技術云々は関係なく良かったと言ってくださいました。当時、この研修所は別名『人間国宝養成所』と呼ばれるくらい、作家を目指す若者が多かったのです。そんな中、自分は「私の地元には「魚津漆器」と呼ばれる一大産業があります。ですが、今は後継者がなかなか育たず絶滅の危機に瀕しています。ここ輪島で漆技術を習得し、将来私は地元の漆産業を盛り立てる職人になりたい！」と言いました。聞くと、皆当時は漠然とした将来ビジョン、または面接のセオリーな事しか言わなかったそうです。しかし、入所してみて美大や芸大出身の方々に比べて、やはり不器用だった自分とはにかく努力しかなかったですね。最終的には60名いた研修生の中で毎月図案の査定があり、トータルで10位以内に入る図案力になっていました。最初の1年目などは、8:00~17:00に研修所を終えてから、ほぼ毎日夜中の1時まで刃物を研いだりと道具の手入ればかりしていました。他の人間よりも砥石の減りが早かったですね。人間国宝にも直に教えていただける機会も多く、すぐ漆技術を学ぶには恵まれた環境でした。ですが、ある職人さんに何度もきつい言葉を投げかけられ「何やっても駄目だな。やめなければやめちまえ。」とも言われ、悔し涙を流した時もありました。でも、それが良かった。それをバネに自分はさらにできるようになりたいと行動に移せたので。当時はどれだけ報復してやろうかと、正直何度も思っていました。その職人さんには今は感謝しかありません。また、別の職人さんで、今も尊敬してやまない方がいるのですが、その方から3か月前にとあるメールがきました。「10年前にあなたが制作した対の高杯、今の研修生達がすごく興味を持って試していますよ。」驚いて「それは冗談でしょう？」と返すと、「なかなか評判いいですよ。」と返ってきました。自分は当時、その方から褒められたりしたことがなかったのですが、結婚式に来ていただいた時に「誰よりも砥石の減りが早かった。それほど努力していたことは知っていた。だが言わなかった。褒めることは決して伸ばすことではない。だから言わなかった。」この言葉がなによりも自分の自信に繋がりました。不器用でも努力すればできるようになる。そういったありがたい、たくさんの方の経験を積ませていただき、現在の自分があります。この工房を始めて

から、佛壇佛具以外の金継ぎなどの依頼があり、多様な  
 方面の技術を学び・吸収して自分の幅を広げますます仕  
 事が楽しい毎日です。

そして、今日こうしてこの場で表彰していただいた事  
 は、自分の信念を曲げず「この仕事がしたい。そして地  
 元で後継者を育てられる絆となれるような職人になりた  
 い！」と思ひ続け、やってきた事を評価していただいた  
 のだとありがたく思ひ感謝しかございません。この事を  
 糧に、弟・亮と共に信念に向かってさらなる精進をして  
 いきます。

本日は本当にありがとうございました。



## 第2283回例会 10月14日(火)

- ◆点 鐘 原 英高 会長代理
- ◆司 会 佐々木祐司 幹事
- ◆ロータリーソング 「我等の生業」
- ◆ゲスト

米山記念奨学生 胡 大 イ 様  
 " カウンセラー 宇奈月 R C  
 坂本 英徳 様

### ㊦㊦ ハッピーバースデー ㊦㊦

・10月26日 佐々木 夫人

### ◆ 皆出席者表彰



### \*2013-14年度 皆出席表彰者

久津谷俊行君 (1年)	加納 綾子さん (12年)
牧野 健吉君 (1年)	扇谷 一郎君 (22年)
原 英高君 (4年)	長田 達明君 (25年)
柴垣 尚一君 (10年)	慶野 達二君 (26年)

### ◆ 会長代理挨拶

みなさんこんにちは。

牧野会長がお休みですので本日は私が代理会長を務め  
 させていただきます。宜しくお願いいたします。

今日のゲストは米山奨学生の胡大イさんとカウンセラー  
 の宇奈月クラブの坂本英徳さんをお招きすることが出来  
 ました。ようこそいらっしゃいました。大変嬉しく思ひ  
 ます。胡さんには卓話を引き受けていただいているよう  
 ですので大変楽しみです。

さて、秋になってから台風18号、台風19号とたて続け  
 に日本列島を横断してきました。各地に大きな被害をも  
 たらしたようですが、富山県内には大きなダメージは無  
 かったようです。魚津もリンゴの収穫期に重なり心配し  
 ていましたが、台風の影響は少なかったようです。

ロータリー情報としては先週の理事会で交換留学生を  
 受け入れすることになりました。詳細については本来、  
 国際奉仕委員長の関委員長から報告すべきところ、本日  
 欠席ですので地区の青少年交換委員会の委員長の慶野さ  
 んから後ほど報告していただきます。

では、これで会長代理の挨拶といたします。

### ◆ 出席報告 (加納委員)

- ・出席率 会員30名中(出席免除者2名) 20名 71.42%
- ・欠席者 芦崎さん、畠山君、窪田さん、牧野君、  
三浦君、柴垣君、千田君、関君の諸君
- ・前々回 (2281回) の修正  
メイク・アップ なし

### ◆ 幹事報告

#### ☆10月度例会案内

	活 動 内 容	例会場
10/21(火)	夜間例会	喜 楽
10/28(火)	卓話担当：職業奉仕委員会	信金5階

#### ★10月のSAA補助

清河君・扇谷君の諸君です。よろしく申し上げます。

### ◆ ニコニコボックス

- ・長田達明君：お陰様で25年間の皆出席を頂きました。  
これからも30年の皆出席に向けがんばり  
たいと思います。

今週までの合計額 226,000円

◆卓話「日本で留学している私が見た、  
勉強したこと」



米山記念奨学生  
胡 大イ様

日本で留学している私が見た、勉強  
したこと

平成26年度 ロータリー米山奨学生  
胡大イ  
(富山大学 生命融合教育部 博士三年生)  
2014年10月14日、15日

自己紹介

2002年9月～2005年7月 陝西省西安市乾縣楊漢高校  
2005年9月～2009年7月 青海大学薬学部 (卓球クラブ)  
2009年10月～2010年3月 富山大学薬学部 (研究生)  
2010年4月～2012年3月 富山大学工学部 (修士課程)  
2012年4月～2015年3月 富山大学工学部 (博士課程)  
(卒業見込み)

実家の紹介



西安は中華人民共和国陝西省の省都であり、古くは中国古代の秦王朝の都となった長安である。国家歴史文化名城に指定され、世界各国からの観光客も多い。経済的重要性から大権な自主権をもつ副省級市にも指定されている

観光地



兵馬俑(へいばよう)は、古代中国で死者を埋葬する際に副葬された俑のうち、兵士及び馬をかたどったもの。現在では、陝西省にある秦の始皇帝の陵墓の周辺に埋納された遺跡を指すことが多い。本項では秦の始皇帝陵の一部として1987年、世界遺産に登録され公開されているこの遺跡を記す。



西安鐘樓(しょうろう)は、中国陝西省西安市にある鐘樓。明朝初期の洪武帝の時代の1384年に建てられ、西安市のシンボルとなった。

観光地



大雁塔(だいがんとう)とは、652年に唐の高僧玄奘(こうそうげんしょう)三蔵がインドから持ち帰った経典や仏像などを保存するために、高宗に申し出て建立した塔。



西安市内をぐるりと囲んでほぼ完全な形で現存する城壁だ。明代初期に唐の長安城壁を基礎として構築された。周囲13.7kmの長方形で、高さ12m、基礎部分の幅は15～18m、上部の幅は12～14mもあり、レンガで築かれている。城壁の外側には攻撃孔が5894も開いている。4つの方向にそれぞれひとつの城門があり、全体は外濠に囲まれている。

なぜ日本に留学に来たなのか？



- ・孫建生(お母さんのお兄さん): 1985年に来日、神戸大学の博士号を取り、日本で就職した。
- ・現役職:(株)青木建設研究所土木研究室主任研究員、中国華南理工大学教授。
- ・私は1985の5月に生まれ、叔父さんは10月に日本に来た。(自分と日本とのつながること思っている)
- ・私の子供の頃、一時帰国した叔父さんはいろいろな日本のことを話してくれた。
- ・いつか日本に行こうと思っていた。

2009年10月に来日

- ・最初、日本語が分からない状態で、不安と心配があった。
- ・毎週月曜日から土曜日まで学校、土曜日の夜アルバイト。
- ・授業を出ても、専門教科書を何回読んでも
- ・日本料理も慣れなかった(特に生もの)。
- ・一人の生活寂しいと思っていた。

## 今まで見た日本



みんなはゴミを分類している



友達はイギリスに出張に行った時、やはり日本の町がきれいと言われた。

## 今まで見た日本



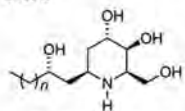
ペーパーを付いているトイレとどこでも見える自動販売機

## 研究室で勉強したこと

- 相互理解 (他の学生さんに迷惑を掛けない上で、自分の実験を行うこと)
- 相互協力 (手伝いをあげると、手伝いをもらえる)
- コミュニケーション能力 (先生或いは先輩と自分の研究テーマのディスカッション)

## 研究内容について

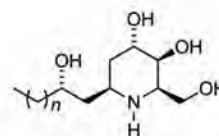
植物や動物から分離された活性を有する化合物の全合成研究



D-Batzallaside A:  $n = 9$   
D-Batzallaside B:  $n = 8$   
D-Batzallaside C:  $n = 10$

海洋生物から単離された抗菌活性を有するD-batzallasides

## D-batzallasidesの全合成

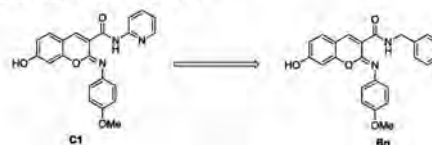


D-Batzallaside A:  $n = 9$   
D-Batzallaside B:  $n = 8$   
D-Batzallaside C:  $n = 10$

D-batzallasidesの全合成は13ステップ、12%収率で達成した。

## 研究内容について

活性を有する化合物の構造変換による、高活性化合物の探索研究



C1: AKR1B10 =  $6.0 \pm 0.1$ ; selectivity Index = 1.8

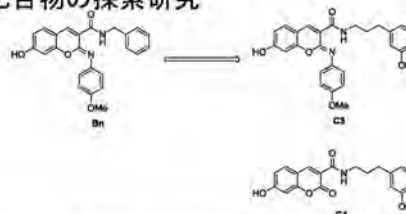
Bn: AKR1B10 =  $4.7 \pm 0.1$ ; selectivity Index = 5.0

バーチャルスクリーニングにより見出されたクロメン誘導体の合成展開、構造活性相関、およびAKR1B10阻害活性評価

Endo, S.; Hu, D. W. *et al. Bioorg. Med. Chem.* 2013, 21, 6378-6384

## 研究内容について

活性を有する化合物の構造変換による、高活性化合物の探索研究



Bn: AKR1B10 =  $4.7 \pm 0.1$ ; selectivity Index = 5.0

C4: AKR1B10 =  $3.5 \pm 0.1$ ; selectivity Index = 79

Preparing Manuscript

## プロボリス成分であるCAPE誘導体の合成展開、構造活性相関、およびAKR1B10阻害活性評価



CAPE  
AKR1B10:  $0.059 \pm 0.005$ , AKR1B1:  $0.37 \pm 0.04$

AKR1B10:  $0.062 \pm 0.005$ , Selectivity: 790

Hu, D. W.; Soda, M. *et al. Eur. J. Med. Chem.* 2012, 48, 321-329.